

P o i n t

2021/07/06 No. 34

JR東労組青年部

(東日本旅客鉄道労働組合青年部)

発行責任者 武田 太希

第1回全地本青年部代表者会議 開催!



7月4日、本部会議室において第1回全地本青年部代表者会議を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、リモート会議を併用して開催しました。8月に行う第37回定期委員会のテーマである『「自分にとってのJR東労組」を明確にし、仲間を裏切らない人づくりを目指す』ために問題意識の一致と今後の青年部をつくり出すために議論しました。

全体討論では青年部運動を実践した成果と課題が参加者から出されました。「コロナ禍によって集まらない悩みがあったが、感染症対策してレクを行った」「若手が少ない中、集まって議論する場をつくってきた」「点在する仲間とのつながりをつくれなかった。自分で壁をつくっていた」など出され、現状をつくっているのは自分たち自身であることを議論しました。

今後の青年部については人数が減少している現実に対して、どう切り拓いていくのか議論しました。「青年部があることで地域や系統を超えた仲間づくりが出来た」「青年部がなくなれば若い仲間の悩みを解決することが出来ない」など、青年部の良さや組織強化・拡大の必要性について議論しました。自分たちの姿勢次第で現実を変えられること。『自分にとってのJR東労組』『自分にとっての青年部』を確立していくことを確認しました。

代表者会議での議論を各機関青年部でも議論を巻き起こし、第37回定期委員会の中で深め、向こう1年間の方針を確立していきます。



**JR東労組青年部第37回定期委員会成功に向けて、
「自分にとってのJR東労組」「自分にとっての青年部」の議論を巻き起こそう!**